

本当に救急車 が必要ですか？



にかかわる
お願い…!!

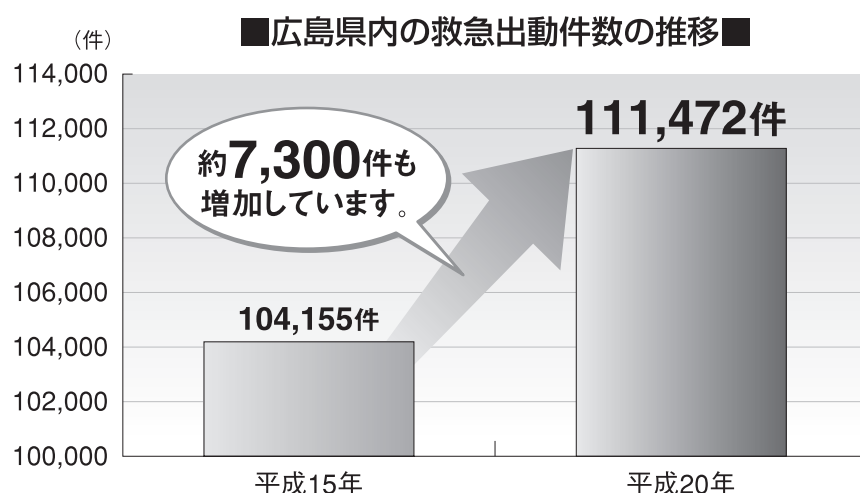


「早くて便利だから…」など、安易な気持ちで救急車を利用する人が増えています。救急病院でも、重症者へ迅速に対応することができなくなり、それでは救える命が救えなくなってしまうおそれがあります。

救急車の適正な利用をお願いします。

本当に救急車を 必要としている人のために。。。

平成20年中の広島県内の救急出動件数は111,472件でした。5年前(平成15年中)と比べると、約7,300件も増加しており、救急隊が現場に到着する時間も遅くなってしまいう傾向にあります。



119番の出動要請を受けると、最寄りの消防署・出張所から救急車が出動しますが、その間に別の出動要請があると、次に近い消防署などから出動することになります。

例えば、

- 通院や予定している入院のために救急車で病院へ行く。
- 自家用車やタクシーでも病院に行けるが、早く診察してもらえそうなので救急車を使う。
- 自家用車やタクシーでも病院に行けるが、診察してもらえる病院がわからないので、とりあえず救急車を呼ぶ。

といったような利用が増えると、

- ★ 生命に危険がある傷病者を待たせることになってしまいます。
- ★ 地域の救急病院では、特に休日や夜間の救急外来に患者が集中しており、重症救急患者の受け入れがさらに難しくなってしまいます。

…みなさまのご理解とご協力をお願いします。